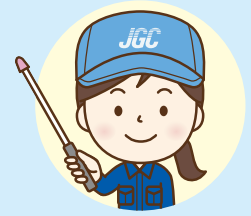
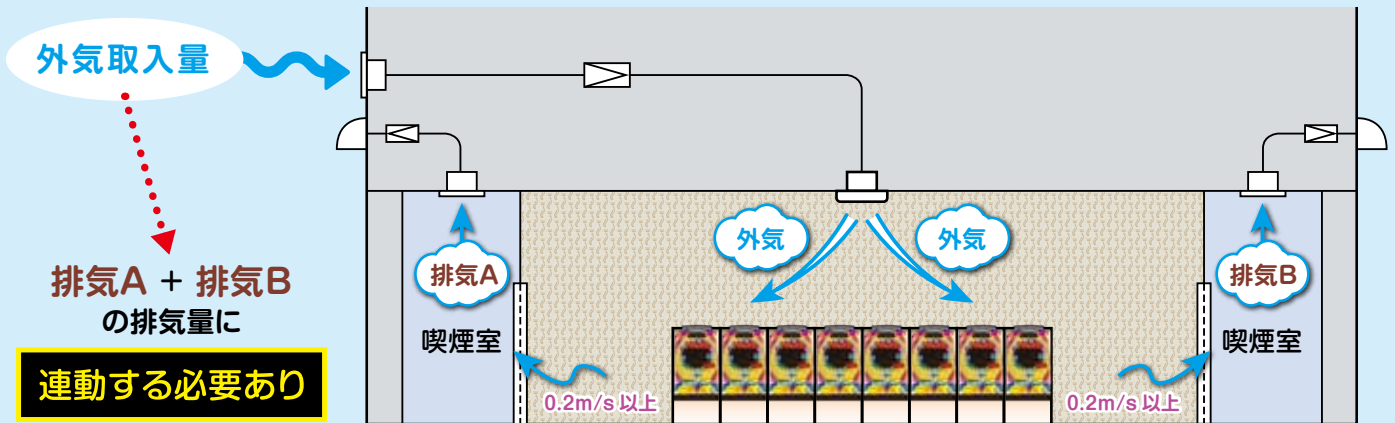


ホール換気のご提案



ホール内の空気を吸気して行われる喫煙専用室の排気は、ホール内の外気取入量と連動する必要があります。



ホール内に喫煙専用室を作る場合の考慮点

- ◆ 出入口は引き戸とし、出入口解放時に、ホール内から喫煙専用室に向けて、 0.2m/s 以上の気流を発生させること。
- ◆ 室内を負圧にするために専用の排気ファンを設置すること。
- ◆ 0.2m/s 以上の気流を保っていても、喫煙専用室内の空気環境が、正常に維持できない場合があること。

NOAH Evolt の換気制御

従来のNOAHシステムの換気自動制御を応用したシステムです。喫煙専用室の排気を自動制御することにより、ホール全体の排気と連動させて、空気環境の保全をすることができます。

■ 喫煙専用室の空気環境保全

喫煙専用室出入口の境界面風速 0.2m/s を確保する風量制御を行います。また、喫煙負荷を踏まえて、排気量を制御し、室内環境を維持します。

■ 複数の喫煙専用室の連動

各喫煙専用室の風量に応じて、ホール全体の取入れ外気を調整し、ホール内の陽圧維持のための制御を行います。

■ ホールへの臭い漏れ防止

未使用であっても、喫煙専用室内の残留臭気を検知して、風量制御します。喫煙専用室からの残留臭気によるホールへの臭い漏れを防止します。